

技術訓練ビデオトランスクリプション

パート 4 - "t"版トラブルシューティングおよびコンテインジェンシープラン

シーン 1

コンテナが要求温度を絶え間なく上回る場合、まずコンテナが最近さらされた状況について考慮してください。より適度な温度にいったんなりますと、コンテナを必要範囲に戻す必要があります。

しかしながら、コントロールユニットディスプレイを確認し、必要であればバッテリーを交換して下さい。送風機アラームインディケータがなく、コンテナが機能的である場合、その問題は工程関連です。コンテナが正常に起動しない場合、ドライアイスバンカーを空にして温度制御倉庫にコンテナを置いてください。

コンテナ温度が高すぎる場合、その特定周囲限度内に保管されていることを確認、またはより涼しい場所に動かしてください。バッテリー確認後、コンテナバンカーを開け、あらゆる使用済み包装紙を取り除いてドライアイス再分配してください。バンカーの底を覆うために十分なドライアイスが必要です。

必要であれば、いくつかのドライアイスの包装を解いて、20 分後再度コンテナを確認してください。コンテナ温度が低下しない場合、ドライアイス解く、またはさらに加えてください。

コンテナ温度が低すぎる場合、その特定周囲限度内に保管されていることを確認、またはより温かい場所に動かしてください。ドライアイスが過量である、またはゆるんだパレットが使用されていなかったかを確認してください。冷却影響を取り除くためにバンカードアをたびたび開いたままにします。20 分後温度が上昇しない場合、ドライアイスを取り除いてください。コンテナ温度を継続的に観察し、必要範囲に戻す際徐々に包装されたドライアイススライス薄片を再度置いてください。

本節からいくつかの主なポイントをもう一度見直しましょう:

- 高温または低温が製品に影響を起こさないことを確かにするには、速やかな対応が必要です
- 高低周囲温度への暴露は、温度偏差の最もよく起こる原因です。
- コンテナを屋内およびその特定周囲制限に従って保管してください